

2019年JPAF強化指定選手選考基準

一般社団法人日本身体障害者アーチェリー連盟（JPAF）

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックのホスト国として名誉と威信をかけ、是が非でも複数のメダル獲得を目標としていく必要がある。そこで、2017年中国・パラアーチェリー世界選手権時のカテゴリー毎の記録を参考に基準点を設定した。さらに、(1)日本を代表するにふさわしく品格のある者、(2)当連盟が指定する国際大会、強化合宿に全日程参加できる体力、健康状態、精神力を有する者を強化指定選手として選考する。

2019年強化選手の期間は2019年1月1日～12月31日までとする。

※2018年度強化選手は2018年12月31日までとする。

【強化指定選手の条件】

- ・2018年1月1日～11月4日までのWA公認大会及び全ア連公認の競技大会の成績において、選考基準点（別表1）を2回以上クリアしている者。ランキングの申請は11月9日23時59分までとする。
- ・当連盟が指定する国際・国内大会、および強化合宿に全日程参加できる者
- ・国際クラス分け「適格者」又は国内クラス分けを受け、国際クラス分けにおいて「適格（Eligible）」と判定される可能性が高いもの。
- ・誓約書の内容を厳守できる者
- ・健康診断において問題の無い者
- ・アンチドーピングを理解している者

※上記に該当しない項目が生じた場合、強化指定選手の資格を失うことがある。

【強化指定選手選考基準点及び選考方法について】

- ・2017年世界選手権時の記録を基に、昨年の基準点との差を均等に加算した点数とする。基準点（72射）を2回以上クリアした者が強化指定選手の選考条件となる。
- ・カテゴリーごとの強化選手人数の定員は以下の通りとする。
 - リカーブオープン男子：3名
 - リカーブオープン女子：2名
 - コンパウンドオープン男子：3名
 - コンパウンドオープン女子：2名
 - W1オープン男子：2名
 - W1オープン女子：1名
- ・定めた人数以上に基準点及び回数をクリアした選手がいるカテゴリーは、選考会を実施する。
- ・2019年中に開催される東京2020パラの枠取り大会で、個人枠を獲得した選手を原則として2020年強化指定選手として認める。

- ・11月11日に選考会議を開催し、11月12日に2019年強化指定選手の第1次発表をする。
- ・選考会で強化指定選手を選考する際は、対象選手を11月12日に発表し、選考会を2018年12月に実施する。
- ・選考会については別紙2を参照のこと。
- ・選考会終了後、強化指定選手の2次発表を行う。

【強化指定選手B（育成）について】

- ・選考基準を達成していない選手で、将来有望と強化委員会が認め推薦し、理事会で承認した場合は強化選手B（育成）として強化事業の参加を認める。ただし、選考基準点から10点以上離れている場合は基本的に推薦を行わない。
- ・推薦選手の点数・成績が非常に近い場合は、選考会を行うことがある。
- ・強化指定B（育成）人数は各カテゴリーの定員数に準じて推薦を行う。
- ・強化指定選手B（育成）は強化指定選手と同様の誓約書、条件を理解し遵守できる者でなければならない。

【強化試合・強化合宿について】

<指定大会>

- ・強化指定選手は①～③の大会に必ず参加し、かつ④～⑦の試合の中から1試合以上は必ず参加すること。
- ・やむを得ない事情で所属長から欠席願いが提出された場合は、これを認める。

- ① 日本身体障害者アーチェリー連盟杯（JPAF杯）
- ② 全国身体障害者アーチェリー選手権大会（フェニックス大会）
- ③ 強化部指定の国際大会
- ④ 関東甲信越身体障害者アーチェリー選手権大会（または、七沢杯、埼玉交流大会から指定）
- ⑤ 近畿・東海身体障害者アーチェリー大会（または、のじぎく杯から指定）
- ⑥ 中四国身体障害者アーチェリー選手権大会
- ⑦ 九州身体障害者アーチェリー大会（または、火の国杯から指定）

<強化選手強化合宿>

- ・強化指定選手は当連盟が指定する、強化選手強化合宿には必ず参加すること。
- ・強化合宿中のミーティングに必ず参加すること。
- ・やむを得ない事情で所属長から欠席願いが提出された場合は、これを認める。

【国際大会での選手負担金について】

- ・強化指定選手は一律35万円（予定）とする。
- ・強化指定選手B（育成）は一律40万円（予定）とする。

【強化合宿での選手負担金について】

- ・食費・宿泊費は自己負担とする。（原則NTC利用）

【国際大会派遣について】

- ・強化指定選手は、強化部が指定する国際大会以外で参加が可能、かつ当連盟から全日本アーチェリー連盟経由で参加申請する国際大会に参加できる。
- ・2019年6月の世界選手権大会（オランダ）・強化指定ワールドランキングトーナメントの選手派遣については、2019年度強化指定選手よりカテゴリー上位3名を選考し、理事会の承認をもって決定する。
- ・強化指定選手B（育成）は、強化部が認めた場合、上記国際大会への派遣を認める。

- ・強化試合以外の国際大会でオープン参加可能な大会は、連盟からの派遣ではなく、個人での参加を認める。
- ・強化試合以外の国際大会に出場する際は必ず連盟スタッフを同行させること。
- ・当連盟が役員を派遣するのは、原則、パラリンピック、パラ世界選手権、アジアパラ大会、アジアパラ選手権大会、パラリンピック枠取りに関する大会、その他当連盟が認めた大会とする。

【その他】

- ・日本身体障害者アーチェリー連盟強化部が指定した国際大会、国内大会、強化合宿の期間中には、強化部が指定した競技ユニフォームを着用すること。
- ・日本身体障害者アーチェリー連盟から依頼したメディア対応は、強化部が指定した競技ユニフォームを着用すること。

(別紙 1)

<表：強化指定選手選考基準点（2017 中国世界選手権を参考）>

	2019 年
RCM	616
RCW	576
CPM	678
CPW	661
W1M	626
W1W	580

《参考：2017 中国世界選手権結果抜粋(72 射)》 RR→ランキングラウンド

	RR 8位	RR 1/3	RR 中間	エントリー数
RMO	624	601	590	54
RWO	595	586	567	32
CMO	687	678	669	74
CWO	677	669	653	44
W1MO	638	638	627	27
W1WO	565	642	619	12

※2020 年度の選考基準点は 2018 年度の国際大会等の内容により変更する場合がある。

2019 年強化選手選考会開催要項

主 催 日本身体障害者アーチェリー連盟
主 管 日本身体障害者アーチェリー連盟強化部

1 日 時

2018 年 12 月 3 日(月)～ 12 月 4 日(火)

12 月 3 日(月)

13:30～16:00 受付、弓具検査、公式練習

16:10～16:20 開会式

12 月 4 日(火)

09:00～09:45 自由練習

10:00～15:00 50m・70mラウンド ×2 回(144 射)

15:00～16:00 選考会議

16:00～16:20 閉会式

2 会 場

JISS国立スポーツ科学センター アーチェリー場

3 参 加 費

3,000 円

4 宿 泊

各自手配

5 競技方法

全日本アーチェリー連盟競技規則による *50m ラウンド (6 射12エンド) × 2 回・70mラウンド(6 射12エンド) × 2 回の合計得点で順位を決定する。選考対象順位が同点の場合、シュートオフで順位を決定する

6 出場手続き

11 月 12 日のランキング発表後選考会対象選手を連盟HPで発表し、アップされた申請用紙に必要な事項を記入し申し込む。申し込みは 11 月 19 日までとする。

選考会対象選手から申し込みがなかった場合、選考会を開催しない。